

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清手

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 小坂井 盛朗
 幹事 舎人 経 昭
 会報・雑誌委員長 伊藤 健文

No. 43

手を貸そう

Lend a Hand

2003~2004年度 RI会長 ジョナサン・B・マジアベ

きょうの例会
 第1046回 平成16年 6月29日(火)

今年度最終夜間例会(夫人同伴)
 フルート演奏 安藤よしのさん
 於:松楓閣 18時

先週の記録
 第1045回 平成16年 6月22日(火) 晴

◆“それでこそロータリー”

◆斉唱 “四つのテスト”

◆出席報告

会員	65(54)名	出席	36名
出席率	66.67%		
前々回	6月8日(修正出席率)		94.44%

舎人幹事報告

1. 次回例会は今年度最後の例会であり、時間と場所を変更し、夫人同伴夜間例会を午後6時より松楓閣にて開催致します。

Question & Answer

〔質問〕

「国際親善奨学生・財団奨学生・青少年交換学生とは」
 〔回答担当者 大谷 和雄〕

青少年交換は1974年に始まり15歳から19歳までを対象に一年間海外へ留学し国際理解と親善を促進することを目的とした制度で広く一般公募され、クラブからは5月に帰国したブリジットのホストファミリーを務めて頂いた浅野さんのお嬢さんがアメリカに留学中です。ホストファミリーに毎月3万円の補助金が支給される所から奨学生と間違われている事もありますが、交換留学生です。

ロータリー財団奨学生とは民間の留学プログラムとしては世界最大のものでロータリークラブの所在する他国で勉強又は研修を受ける為などの有意義なプロジェクトに対し世界各地で人道的に裏づけされた補助

金を支給しています。

種類として他国で1学年度勉強する1学年度国際親善奨学金と学位を目指し2年間勉強するマルチイヤー、他国で集中的に語学研修を受け文化に解け込む為の文化研修の為の奨学金、そしてロシアから来られたナターリアさんのジャパン国際親善奨学金は日本語の研修と日本文化にふれる機会を提供するものです。

現在2001~2002年度に地区では最初で最後となりますマルチイヤー3年間の財団奨学生としてカナダに馬場今日子さんが留学中です。

2000~2001年度フランスへ留学された中村りさんから在フランス日本国大使館に就職が決まったとのメールが先日会報に掲載されましたが多くの奨学生が海外で専門分野を学びその後幅広く活躍しています。

また奨学金制度としては米山記念奨学会があり日本だけの制度で大学院や大学に在学している外国人留学生に奨学金を支給しています。1989年からは中国など以前にロータリーが存在した国からの留学生にも奨学金を支給しています。

小坂井会長挨拶

皆さん今日は！大型台風が襲来しましたが、皆様方恙無くお過ごしでしたでしょうか？

6月は親睦活動月間となって居り今日は友愛の日です。

大いにご歓談頂き、友愛の実を深めて頂ければまことに幸に存じます。

さて現在当クラブにはご病気の方等、休会者が11名居られ、新年度からの出席を文書でお願いしたところ2名の方が出席されると云う現状です。

休会者が多い事は、ガバナーからも前年度より指摘されて居る重大事項であります。

各人それぞれご理由がある事とは存じますが、出席と会費納入は会員の重要義務であります。

つきましては、復帰して頂く為にも個人的に親しくされていらっしゃる方、友人として出席勧誘をお願い致したいと存じます。

よろしくお願い致します。

ニコボックス

大谷 和雄

日本情報処理検定協会70周年の式典でいい演奏をお聴きし、29日の最終例会で演奏して頂くことになりました。

本日は協会の田中先生と奏者の安藤さんが打合せにいらっしやいました。

浅井 誠寿

鶴舞公園のバラ苑に立つのは、少年でしょうか、少女でしょうか。

風薫る 少年裸像 爪立ちに

鈴木 正男
暫くご無沙汰いたしました。

油田 弘佑・二村 聡
萩原喜代子・堀江 宏輝
池田 隆・池森 由幸
伊藤 健文・櫻尾 富二
小林 明・小山 雅弘
小坂井盛朗・柵木 充明
松居 敬二・松永 正史
宮本 光久・宮尾 紘司

三好 親・水野 民也
水谷 祥督・森 幸一
成田 良治・西川 豊長
奥本 文也・笹野 義春
澤田 淳治・竹内 眞三
舎人 経昭・魚津 常義
和田 正敏・山田 壽勝
吉田 節美

台風一過となりました。

合計
41,000円

麻雀会成績

於：松楓閣 6/23 (水)

RANK	NAME	MARK
優勝	奥本 文也	+ 60,000
2位	佐久間良治	+ 14,000
3位	小林 明	△ 30,000
B B	櫻尾 富二	△ 44,000

(参加者 4名)

※会長杯取切り戦優勝者は次回決定致します。

ガバナー月信配信開始のお知らせ

新年度のスタートと同時に、当地区におきましても、「ガバナー月信のネット配信」が開始されます。つきましては、下記要領にて配信を開始させていただきますので愛読の程、宜しくお願ひ申し上げます。皆様のアクセスを心よりお待ち申し上げます。

記

URL … <http://www.04-05governor2760.org/>

配信開始日時 … 7月1日 (木) 10:00より

更新日 … 毎月1日を予定

(日・祝日と重なった場合は、前後する場合がございます。)

A Message from President Jonathan

■RI会長メッセージ 100周年に手を貸そう

今年度、私が強調したことの一つは、ロータリー家族でした。しかし、私の任期の初めころには、この提案から私自身がどのような恩恵を受けるかを予見することができませんでした。

一年前、私の愛妻のアデが亡くなったとき、世界中のロータリアンの皆さまから寄せられた慰めやお悔やみの数々は、疑いもなくロータリーが本当に巨大な家族であることを示していました。

私自身の家族を代表して、女性と子どものための教育に充てられる、「アデ希望基金」にご厚情をお寄せいただいた方々に、お礼を申し上げたいと存じます。ロータリー財団のこの特別基金を通じて、生産的で独立した世界市民となるための教育を受けることになるとも、アデの思い出は生き続けていくことでしよう。

また、今年度のRIテーマである「手を貸そう」が、多くのロータリアンたちからの深い共感を得たこともうれしく思っています。さまざまな国境や文化の壁を超え、ロータリーの本質をとらえるということは、自然な優しさの表

れです。この言葉の真意は、人道主義や他人への奉仕を議論するとき、いつの時代にも、世代に関係なく、繰り返し語られてきました。

たとえば、よく知られた作家で、1900年代初めの上院付牧師でもあったエドワード・エベレット・ヘルが、かつて「見下すのではなく尊敬しよう。後悔するのではなく、前を見よう。内を見るのではなく外に目をむけよう。さあ手を貸そう」と書いているということ、を、最近、あるロータリアンが教えてくれました。

ロータリーの創始者ポールP. ハリスも、「THE ROTARIAN」の1912年9月号に「私たちが暮らしている地域社会の幸せに無頓着であつたり、人々の関心事を実行するのに手を貸すのを嫌がるようであつてはならない」と書いています。今日のロータリアンたちが、そのような気概と熱心さをもった考え方を取り入れているのも不思議なことではないのです。

そしてまた、ロータリー年度の最後の月を、ロータリー親睦活動、すなわち、共通の楽しみ、職業、そしてロータリーの綱領の第1の

概念を実行するという関心を共有するロータリアンたちに、その機会を提供する国際的グループに捧げるのがふさわしいでしょう。それらは、奉仕の機会をともにする仲間たちなのです。

私は地区やクラブが会員たちに親睦活動に加わるように奨励することを切にお願いしたいと思ひます。それはロータリーでの経験を促進し、強力な会員増強と退会防止の道具となります。

ロータリアンの皆さん、毎号このページに書いてきた、私にとっての最後の手紙を書き終えるときがきました。今年一年、皆さま方のために尽くすことができたことを名誉なことと思ひます。そして、この機会が与えられたという謙虚な喜びは、生き続けていくことでしよう。

もう一つのすばらしいRI国際大会が、私たちには控えています。私たちが歴史的な100周年に向かって前進するためにも、必要となる場所に手を貸そうとすることを決してためらわないでください。本当にありがとうございました。

Jonathan B. Majiyagbe
2003-04年度国際ロータリー会長

次回例会

平成16年7月6日(火)

新旧会長挨拶・前年度皆出席者表彰